

政策分野	しごとの強化		担当課	総合政策課
施策No.	4-1	事業名	ふるさと応援寄附推進事業	

目的
「ふるさと納税」の仕組みを活用して、志摩市内の事業者の生産品の販路拡大や志摩市に訪れる機会の創出を行うことで地域経済の活性化を図るとともに、消費者ニーズを踏まえた商品開発やサービスの向上を促す。

予算・決算		単位:千円						
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	1,210,041	0	1,210,041	0	1,174,493	0	1,174,493	0
H29	540,518	0	540,518	0	479,120	0	479,120	0
H30	139,705	0	139,705	0	136,166	0	136,166	0
R1	583,089	0	583,089	0	517,782	0	517,782	0
※含起債								
		一般財源のうち、ふるさと応援基金 充当額		H28	0	H30	0	
				H29	0	R1	0	

KPI		現状値 (H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI(重要業績評価指標)		現状値 (H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・年間の経済波及効果		3.5億円	毎年3億円以上	3.7億円	1.1億円	0.3億円	1.1億円
KPI算出根拠	市内における本事業に伴う経済波及効果（特産品等購入額 ※返礼品用） 〔平成28年度〕 377,130千円 〔平成29年度〕 110,145千円 〔平成30年度〕 29,603千円 〔令和元年度〕 113,701千円						
KPI(重要業績評価指標)		現状値 (H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・最初に返礼品を出荷した年に比べてふるさと応援寄附の返礼品の出荷が原因で、事業者の取り扱う商品が増加している事業者の割合		100%	毎年70%以上	—	—	11.5%	—
KPI算出根拠	昨年度アンケート実施無し。						
KPI(重要業績評価指標)		現状値 (H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							
KPI(重要業績評価指標)		現状値 (H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【実施状況】

・令和元年度の通常のふるさと応援寄附件数は5,290件、373,230,649円、ガバメントクラウドファンディング(8月～12月の期間に実施)での寄附件数は13件、1,650,000円で、合計5303件、374,880,649円であった。

【ふるさと応援基金の運用状況】

・基金の繰入金は用途別で、	
環境に関する事業	22,940,000円
生活・安全に関する事業	23,870,000円
産業の振興に関する事業	49,230,000円
健康・福祉に関する事業	8,480,000円
教育・文化に関する事業	137,320,000円
まちづくりに関する事業	12,340,000円
その他個別の事業	0円
事業指定なし	107,490,000円
計	361,670,000円

・留学支援(ガバメントクラウドファンディング) 1,406,000円

※ガバメントクラウドファンディング:自治体などが事前に事業資金の用途を限定し、賛同者から寄付金を募集する仕組み。税金の控除が受けられるふるさと納税制度とクラウドファンディングを組み合わせたもの。



志摩市が管理している道路や河川等の清掃活動や、景観保持活動をするボランティア団体に対し、活動支援のための助成金を交付しました。市民の美化活動への関心を高め、訪問客に美しい志摩市をアピールできました。



南海トラフ地震や大規模な津波に備え、避難に時間を要する幼い子供たちが、いち早く生命を守る行動をとることができるように、緊急地震速報システムを公立児童福祉施設に導入することができました。



志摩市の海女漁業が、持続可能な産業として発展していくよう資源管理型漁業の推進を図るため、海女漁業の主な対象魚種であるアワビ資源の増産を目指し、市内の沿岸域14地域で、漁協や県立水産高校と連携しアワビ種苗を約16万個を放流しました。



買い物困窮地域である高齢化と人口減少が進んでいる志摩市の有人離島の一つ 間崎島で、イオン阿児店との協働で、島民も担い手となる買い物支援事業を立ち上げました。



国際社会に対応できる人材を育成することを目的に、市内中学生6人をアメリカ合衆国ハワイ州へ派遣しました。様々な体験プログラムを通じて海外の文化や伝統を学び、国際的な視野を拡げたり、日本人としての自覚と責任感を高めたり、地域貢献の意識向上を図ることができました。



移住に関する支援制度・相談窓口案内を掲載した「移住ガイドブック」の更新・増刷をおこない、移住交流施設や観光施設等への配置を設置しました。

また、総務省等が主催する移住相談会への出展し、移住ガイドブックの配布、情報発信用として購入したタブレットPCを用いて志摩市のPR、移住相談により志摩市への移住促進を行いました。

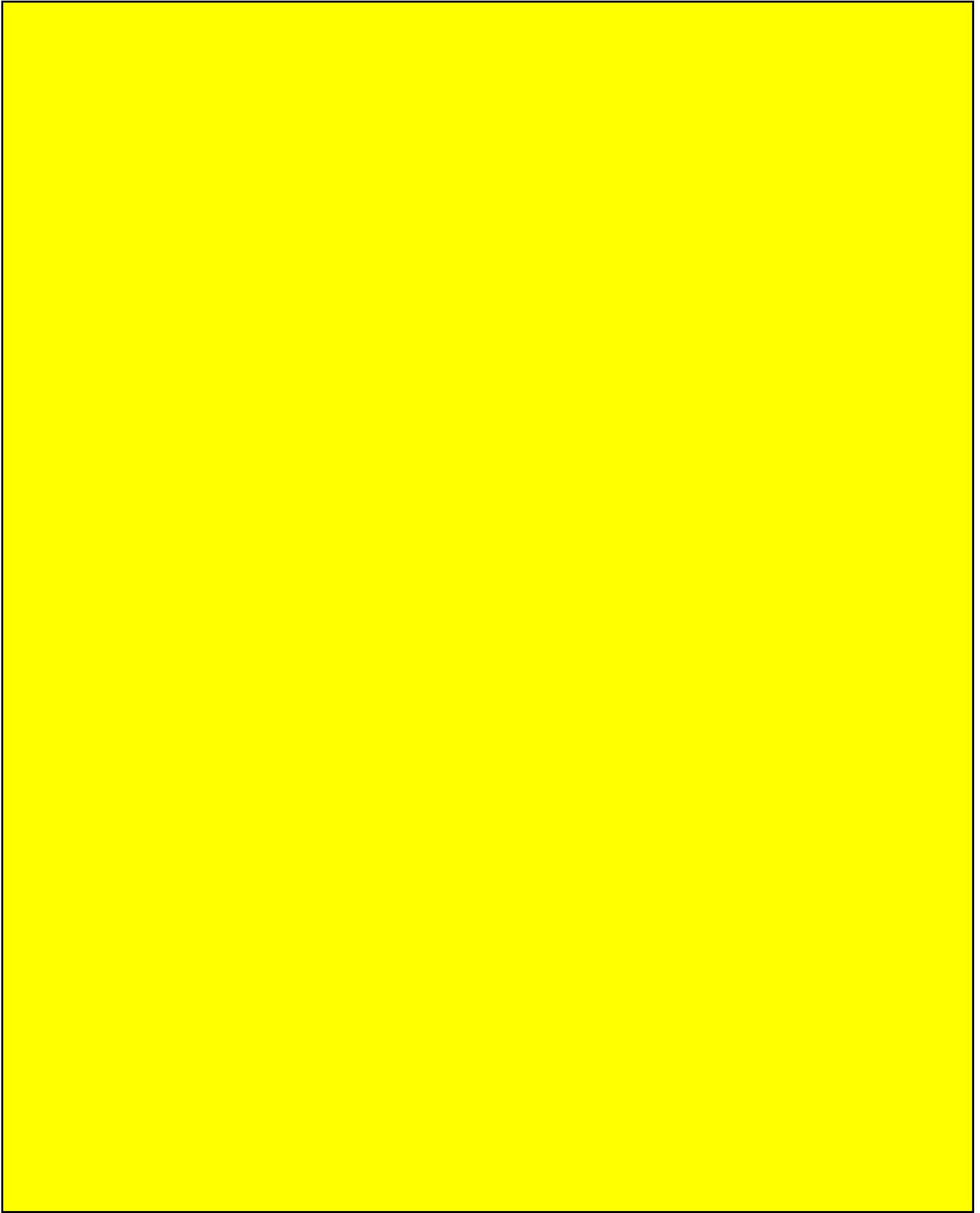


・留学支援(ガバメントクラウドファンディング)

この事業は、異文化や世界の人々との交流を体験しようとする好奇心や挑戦する意欲、その経験から学び、社会貢献に役立てようとする持った志摩市の生徒が諸外国へ留学するための費用の一部(渡航費の半額上限あり)を奨学金として給付する事業です。

一般奨学生5人 1,256,000円(渡航費の半額)

特別奨学生6人 150,000円(キャンセル料50,000円の半額給付)
を留学奨学金として給付しました。



政策分野	しごとの強化		担当課	農林課/水産課
施策No.	4-2	事業名	生産物の販路拡大による農林水産業活性化事業	

目的
都市部や観光客のニーズに応じた生産物の販路を検討し、消費者を意識する生産者を育成することで、生産者の利益を高める販路の拡大を推進して、農林水産業を活性化する。

予算・決算	単位:千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	3,915	0	3,915	0	3,003	0	3,003	0
R1	5,906	0	5,906	0	5,134	0	5,134	0

※含起債

一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	0	H30	2,000
	H29	0	R1	2,980

KPI						
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・ニーズを踏まえて販路拡大に取り組んだ生産物の数	-	延べ10品目以上	延べ17品目	延べ26品目	延べ32品目	延べ34品目
KPI算出根拠	〔平成28年度〕 【農林課】きんこ 【水産課】多獲性低価格魚・味は良いがマイナーで低価格の魚介類・未活用資源に分類し16品目について取り組んだ 〔平成29年度〕 【水産課】旬の魚介類、身近な魚介類について9品目について取り組んだ 〔平成30年度〕 【農林課】イベント時に使用した農畜産物：①いちご（レッドパール）、②豚肉（パールポーク） 【水産課】多獲性低価格魚：①サザエ（缶詰の試行）、旬の魚介類のPR：②イセエビ、③ありのりふぐ（ポスター製作）、特産品のPR：④アコヤ真珠（伊勢志摩の真珠PRとしてファッションショーによる情報発信） 〔令和元年度〕 【農林課】①南張メロン ②パールポーク ③米澤もち麦 【水産課】①サザエ 缶詰商品化、②ひじき ドライパック作成、旬の魚介類のPR ③牡蠣特産品のPR：④アコヤ真珠（伊勢志摩の真珠PRとしてファッションショーによる情報発信）					
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・販路が拡大できた生産物の数	-	延べ5品目以上	延べ1品目	延べ1品目	延べ1品目	延べ3品目
KPI算出根拠	〔平成30年度〕 【農林課】実績なし 【水産課】 メディアで取り上げられ、パンフレットをホームページでアップするなどの情報発信により、未活用資源として試験操業を行っている「アカモク」の1品目について販路が拡大された。加工業者を通じ、飲食店、土産物屋、スーパー、旅館などで扱われるようになるよう販路を拡大中であるが生産量が少ないことが課題となっている。※28年度から増減なし 〔令和元年度〕 【農林課】実績無し 【水産課】 志摩産サザエの缶詰商品化を実施し、令和2年3月4日から全国的に販売を開始。同様に志摩産のひじきについてもドライパックにして令和2年3月16日から販売を開始した。					
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠						

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【農林課】

ダイナースクラブ「SIGNATURE」の取材を受け、『「御食国」志摩 サスティナブルな食材図鑑』と題した特集を組んでいただいた。

農畜産物としては、南張メロン、パールポーク、米澤もち麦を紹介していただいたが、新たな購買層が生まれることを期待したい。

【水産課】

①サザエ……志摩産サザエの缶詰であることを理由に付加価値を高め、缶詰の販路が拡大することで、需要が増えサザエの浜値を上げることで海女の所得の向上をターゲットとしサザエの缶詰を商品化した。

②ひじき……ドライパックにすることにより、販路の拡大だけではなく、常温で18ヶ月保存することが出来るため、災害用の備蓄食料等してローリングストックとしても活用していくことで需要が増え、海女の所得向上・経営安定化を目的に商品化した。

③牡蠣……地元の食材の魅力を市内外に広く情報発信するためポスターを製作し市内の飲食店や宿泊施設に配布した。

④アコヤ真珠……アコヤ真珠の魅力を大阪夕陽丘学園短期大学との連携で発信し、市場拡大や新たな市場を獲得することにつなげることを目的にアコヤ真珠を身に着けたファッションショーやアコヤ真珠を材料としたネイルの実演を開催した。

上記事業を実施することにより、販路拡大に繋げることができた。今後も新たな販路拡大に取り組んでいきたい。

①



②



③



④



政策分野	しごとの強化		担当課	農林課
施策No.	4-3	事業名	農業生産者の強化と育成事業	

目的
効率的な農作物の栽培を支援することで、農業生産者の安定的な収益確保、就農者の増加、地産地消の推進を図る。また、地域の主要な担い手となる認定農業者等が安定的な営農活動を行うための支援策を講じることで、就農者の確保、耕作放棄地の抑制を図る。

予算・決算	単位:千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	900	0	900	0	513	0	513	0
H29	900	0	900	0	300	0	300	0
H30	4,345	0	4,345	0	4,264	0	4,264	0
R1	2,755	0	2,755	0	2,405	0	2,405	0

※含起債				
一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	0	H30	3,000
	H29	300	R1	2,100

KPI						
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・生産量と生産額を増やした農業生産者の数	4者	延べ20者以上	延べ8者	延べ10者	延べ22者	延べ28者
KPI算出根拠	〔令和元年度〕6者 生産性の向上と育成を図ることを目的として、ビニールハウスの新設を行う場合の補助制度を利用した市内の農業生産者の数 2者 認定農業者及び新規就農者の営農継続に必要なとなる機械施設等の導入等にかかる補助制度を利用した市内の農業生産者の数 4者					
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・制度を活用した農業生産者でインターン等の若者等を受け入れた数	-	延べ5人以上	-	-	-	-
KPI算出根拠	新規就農者等の育成にも参画してもらうことを補助制度活用の条件としているため、実際にインターン等を行った若者の人数を把握 〔令和元年度〕実績なし					
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・認定農業者数の減少率	-	5%未満	-	-	15.2%	15.2%
KPI算出根拠	〔令和元年度〕 100%－(R1見込認定農業者数／H27認定農業者数×100%) ＝100%－(28／33×100%) ≒15%					
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・志摩市における安定的な営農モデルの公表数	-	延べ5人以上	-	-	-	-
KPI算出根拠	市内における安定的な営農モデルとして公表しているもの 〔令和元年度〕実績なし					

実績内容

【実施状況】

(1) 農業生産者育成事業(ビニールハウス新設補助)

ビニールハウスの新設に対して、1生産者あたり150千円を上限(事業費の1/2以内)に補助を実施した。設置後、実際に施設を使用して作付を行っているか現地確認を行った。補助金を活用した方からは、ハウス内で作付することで農産物の収量が向上すると期待する声があり、今後も継続して支援に取り組む必要があると考えている。

補助金交付者……2者
補助金額(総額)……300,000円



(2) 認定農業者等営農継続支援対策事業

地域の主となる農業の担い手の営農継続・確保を目的に、認定農業者及び新規就農者の営農継続活動に必要な機械設備の導入等に補助金を交付した。補助金を活用し、施設整備等を行った結果、生産効率が向上し収量が上がったとの話もあり、引き続き支援を行っていくことを考えている。

《助成割合》

農業機械の導入 1/3以内(上限1,000千円)
農業用施設の新設又は増設 1/3以内(上限1,000千円)
農業用資材の導入 1/2以内(上限500千円)

補助金交付者……4者
補助金額(総額)……2,105,000円



【野菜栽培ハウスの被覆材張替】



【いちご育苗ハウスの新設】

政策分野	しごとの強化			担当課	観光商工課
施策No.	4-4	事業名	外国人観光客誘致推進事業		

目的
伊勢志摩地域としての観光拠点づくりを広域連携で推進するとともに、志摩市内における外国人観光客受け入れ環境の強化を図ることで、外国人観光客の多様化と増加を促し、地域の観光関連産業を成長させる。

予算・決算		単位:千円						
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	9,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	0
H29	13,647	0	12,700	947	13,490	0	13,490	0
H30	14,487	0	14,487	0	14,396	0	14,396	0
R1	9,163	0	9,163	0	8,626	0	8,626	0
※含起債								
一般財源のうち、ふるさと応援基金 充当額				H28	0	H30	7,900	
				H29	12,400	R1	8,000	

KPI							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・外国人観光客数		46,244人	H31に 100,000人以上	68,780人	56,093人	52,062人	41,447人
KPI算出根拠	外国人宿泊客数（資料出所：外国人宿泊統計集計 観光庁・三重県） 〔平成28年度〕 68,780人 外国人宿泊客数（資料出所：志摩市観光統計に基づく調査集計） 〔平成29年度〕 56,093人（確定値） 〔平成30年度〕 52,840人（確定値） 〔令和元年度〕 41,447人（暫定値）						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・外国人観光客に占める東南アジアからの観光客の割合		5.9%	H31に20% 程度	6.2%	6.6%	7.9%	5.3%
KPI算出根拠	外国人宿泊客のうち、東南アジア(シンガポール、タイ、インドネシア、ベトナム、フィリピン※H29以降マレーシア追加)からの宿泊者の割合 〔平成28年度〕 外国人宿泊客数:68,780人 うち東南アジアからの宿泊者数:4,230人 6.2% 〔平成29年度〕 外国人宿泊客数:55,902人 うち東南アジア※からの宿泊者数:3,673人 6.6% 〔平成30年度〕 外国人宿泊客数:52,840人 うち東南アジア※からの宿泊者数:4,087人 7.7% 〔令和元年度〕 外国人宿泊客数:41,447人 うち東南アジア※からの宿泊者数:2,184人 5.3%（暫定値）						
		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・外国人観光客に占める欧米からの観光客の割合		3.2%	H31に10% 程度	8.8%	9.4%	11.8%	13.4%
KPI算出根拠	外国人宿泊客のうち、欧米(アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン)、豪、露からの宿泊者の割合 〔平成28年度〕 外国人宿泊客数:68,780人 うち欧米からの宿泊者数:6,060人 8.8% 〔平成29年度〕 外国人宿泊客数:56,093人 うち欧米、豪、露からの宿泊者数:5,292人 9.4% 〔平成30年度〕 外国人宿泊客数:52,840人 うち欧米、豪、露からの宿泊者数:6,257人 11.8% 〔令和元年度〕 外国人宿泊客数:41,447人 うち欧米、豪、露からの宿泊者数:5,620人 13.4%（暫定値）						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・地域連携DMOの構築		構築されていない	構築されている	構築されていない	構築されていない	構築されている	構築されている
KPI算出根拠	関係する市町等において地域連携DMOについて協議・構築を目指す 〔令和元年度〕 構築されている						

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【実施状況】

志摩市外国人観光客誘致推進事業(志摩市観光協会委託分)

○営業活動

東アジア、東南アジアを中心とした団体ツアーの獲得の為に、国内外の旅行会社・ランドオペレーターセールスを実施し、志摩市のエリアプロモーションを行った。

- ・国内出張(東京・兵庫・大阪・愛知)6回13日間
- ・海外出張(台湾・香港・韓国・タイ・シンガポール・インドネシア)7回37日間

主な事業効果…台湾・香港・シンガポール等からの団体ツアーの予約・インセンティブツアー(報酬旅行)の問い合わせの増加・商品造成につながった。

○情報発信

・旅行会社視察やメディア関係者の取材等の受入及びフォロー計45件を行い、地域の魅力を発信した。また、海外の旅行博や国内外商談会への出展を行い、志摩市の魅力をPRした。

【海外】

5月 EGL33周年祝賀会(香港)、6月 HANATOUR(ソウル)旅行博覧会(韓国)、11月 ジャカルタショッピングモール(インドネシア)、2月 新北市ランタンフェスティバル(台湾)

【国内】

10月 ビジットジャパントラベルマート(大阪)、11月 東南アジア・インドトラベルマート(愛知県)

○受入体制整備

・市内事業者への外国人観光客受入参画への呼びかけ、アドバイスをを行った。また、定期的に施設へ出向き、市内事業者との情報交換を行った。



ツアーの受入



タイ旅行会社・メディアの視察受入

令和元年度、自然災害等の影響が大きく数字を下げているが、東南アジア、欧米等の観光客を伸ばすことができた。また、観光客の個人旅行化は年々加速しており、個人客数の割合が団体客数の割合を上回る状況となった。

政策分野	しごとの強化		担当課	水産課
施策No.	4－5	事業名	未活用資源等を利用した漁業振興事業	

目的
生業としての漁業の魅力をさらに高めるため、地域としての流通頻度の低い、または未活用、低価格となっている水産物（以下、「未活用資源等」という）を利用した資源管理型の漁業の可能性を検討し、試行を通じて漁業を振興する。

予算・決算	単位：千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0
R1	0	0	0	0	0	0	0	0

※含起債

一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	0	H30	0
	H29	0	R1	0

KPI							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・未活用資源等として定めた水産物を対象に資源管理型の漁業等を試行した件数		—	延べ2件以上	延べ1件	延べ1件	延べ1件	延べ1件
KPI算出根拠	未活用資源等として定めた水産物を対象に資源管理型の漁業等を試行した件数 〔平成30年度〕 「アカモク」を未活用資源として取り上げ、継続して資源管理型の漁業を目指し試験操業を行なった。 〔令和元年度〕 「アカモク」を未活用資源として取り上げ、試験操業を行う予定であったが、海水温の上昇及び磯焼けで、アカモクの育成状況が悪く試験操業を見送った。						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・試行で得られた水揚げ高		—	延べ 1,000万円以上	延べ 530,100円	延べ 2,149,470円	延べ 3,565,350円	延べ 3,565,350円
KPI算出根拠	試行で得られた水揚げ高を把握 〔平成28年度〕平成28年4月～平成29年3月 3,100kg 530,100円 〔平成29年度〕平成29年4月～平成30年3月 9,470kg 1,619,370円 〔平成30年度〕平成30年4月～平成31年3月 8,280kg 1,415,880円 〔令和元年度〕平成31年4月～令和 2年3月 0kg 0円 計 20,850kg 3,565,350円						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【実施状況】

令和元年度も引き続き、産官学連携として鳥羽商船高等専門学校のドローンによるアカモク資源管理システムと志摩市の資源管理型のアカモク試験操業との連携をおこなった。
アカモクについては、試験操業に参加する地区の中には、自主的に取り組んでくれる漁業者が増え始めている状況となった。



政策分野	しごとの強化		担当課	観光商工課
施策No.	4ー6	事業名	中小企業者等支援事業	

目的
志摩市内の中小企業者等による販路拡大や新規需要開拓の促進、また、経営基盤の強化や産業振興に寄与することを目的とする。

予算・決算	単位:千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	500	0	500	0	150	0	150	0
H30	881	0	881	0	638	0	638	0
R1	1,672	0	1,672	0	1,672	0	1,672	0

※含起債				
一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	0	H30	450
	H29	150	R1	1,450

KPI							1,430
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・商談会等に出展し、新しい販路を開拓した事業者の数		—	延べ15者以上	—	延べ2者	延べ6者	延べ6者
KPI算出根拠	商談会等に出展し、新しい販路を開拓した事業者を把握 〔平成28年度〕 要綱整備のため実績なし 〔平成29年度〕 2者（商談会により取引が発生した事業者数） 〔平成30年度〕 3者（商談会に参加した事業者数） 〔令和元年度〕 応募者がいなかったため、実績なし						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・商談会等に出展し、新規需要開拓に向け商談成立となった事業者		—	延べ5者以上	—	延べ1者	延べ4者	延べ4者
KPI算出根拠	商談会等に出席し、新規需要開拓に向け商談成立となった事業者数を把握 〔平成28年度〕 要綱整備のため実績なし 〔平成29年度〕 1者（商談会により新たな商品を発表した事業者数） 〔平成30年度〕 2者（商談会により取引が発生した事業者数） 〔令和元年度〕 商談会への応募者がなかったため、実績なし						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・利子補給補助制度を活用した事業者		—	延べ65者以上			延べ18者	延べ52者
KPI算出根拠	利子補給補助制度を活用した事業者数 〔平成30年度〕 18事業者 〔令和元年度〕 34事業者（前年度からの継続分を含む）						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

○商談会等出展支援事業補助金

【支払実績】

0件

【周知実績】

- ・4月…志摩市ホームページへ事業紹介ページを掲載
- ・5月…広報しま5月号で志摩市創生総合戦略の事業紹介内に掲載
- ・6月…商工会6月会報の挟み込みチラシへ掲載
- ・7月…ケーブルテレビにて周知
行政番組 7月1日～7月15日

○小規模事業者利子補給補助金

【支払実績】

34件(前年度からの継続分を含む)

総利子額 1,902,457円(融資利率1.1%)

補助総額 1,672,000円(補助率 1.0%、補助期間12か月)

【周知実績】

- ・4月…志摩市ホームページへ事業紹介ページを掲載
- ・5月…広報しま5月号で志摩市創生総合戦略の事業紹介内に掲載
- ・6月…商工会6月会報の挟み込みチラシへ掲載
- ・7月…ケーブルテレビにて周知
行政番組 7月1日～7月15日

小規模事業者利子補給補助については、実績が徐々に伸びており、中小企業者等の経営基盤の安定・強化を図ることができている。一方、商談会等出展支援事業補助金については、一度補助を受けた事業者が、同じ商談会に出展するケースでの申請が多くあり、全体的な申請数も少ないことから事業効果がみられないとして廃止とする。

政策分野	しごとの強化		担当課	SDGs未来都市推進室
施策No.	4ー7	事業名	御食国食文化展開事業	

目的
御食国(みけつくに)としての歴史や食文化を活かして、農林漁業や観光業を活性化するための戦略を構築するとともに、食に関する価値ある地域資源の掘り起こしやその価値を伝えるための学びの機会を創出し、その結果、高付加価値化を図り、産業を活性化させることで、地域の価値ある生業を次世代に継承することを目的とする。

予算・決算		単位:千円						
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	—	—	—	—	—	—	—	—
H29	—	—	—	—	—	—	—	—
H30	4,320	0	4,320	0	4,320	0	4,320	0
R1	2,572	0	2,572	0	1,576	0	1,576	0
※含起債								
		一般財源のうち、ふるさと応援基金 充当額		H28	—	H30	4,000	
				H29	—	R1	0	

KPI		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
		・歴史や食文化を活かした農林漁業や観光業を活性化するための戦略	—	構築されている			構築されていない	構築されていない
KPI算出根拠		歴史や食文化を活かした農林漁業や観光業を活性化するための戦略が構築されている 〔平成30年度〕構築されていない 〔令和元年度〕構築されていない						
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
		・スタディツアー(学びのプログラム)の構築数	—	延べ5件以上			延べ2件	述べ2件
KPI算出根拠		スタディツアー(学びのプログラム)の構築数 〔平成30年度〕2件(スタディツアー実施数) 〔令和元年度〕0件(スタディツアー実施数)						
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
		・後継者確保に向けて動きだした事業者数	—	延べ5者以上			—	—
KPI算出根拠		後継者確保に向けて動きだした事業者数 〔平成30年度〕実績なし 〔令和元年度〕実績なし						
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠								

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【歴史や食文化を活かした農林漁業や観光業を活性化するための戦略】

①スペイン食文化講演会「スペイン美食の秘密～海藻を利用して～」

オリンピックのスペイントライアスロンチームの事前キャンプやスペインのホストタウンとして登録されており、今後様々な面で関わりを持っていくことになるスペインの文化について、「食」の文化を知ることにより、スペインの文化を知っていただく機会とするとともに、志摩市の「御食国」としての歴史と食文化を未来につないでいくSDGsの取組み。歴史や食文化活性化戦略を構築するまでには至らなかったが、SDGs未来都市として、女性シェフの活躍を通じたエンパワーメントや持続可能な食文化を発信する良い機会となった。

日 時：令和2年2月22日(土曜日)

場 所：阿児アリーナベイホール

テーマ：○「スペインの食を知る～社会現象としてのガストロノミー～」
スペイン料理文化アカデミー主宰渡辺万里

○「GALICIA味わいの大地」

スペイン・ガリシア「ア・タフォーナ」シェフルシア・フレイタス

参加者：報道関係者 2名、参加者 73名



②持続可能な志摩のイセエビ漁を求めて ～Chefs for the Blue 交流会～

《新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止》

日 時：令和2年3月8日(日)

場 所：志摩文化会館

テーマ：持続可能な水産物の普及啓発に取り組むChefs for the Blueのシェフを志摩に招き、伊勢志摩の生産者たちとの交流会を行う。地域の重要な食材であるイセエビを使った料理も交えながら、志摩の御食国としての食文化を維持していくための取り組みや、持続可能なイセエビ漁を目指すことの重要性についての意見交換を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

政策分野	しごとの創出		担当課	観光商工課
施策No.	5-1	事業名	志摩市を元気にする創業支援事業	

目的
市内の地域資源を活用するなどして、地域の活性化に資する事業を志摩市でおこそうとする者を、資金調達に関わる多様な主体と共に支援することで地域に仕事を創出する。また、クラウドファンディングを利用し、地域の活性化に資する事業を行った場合においても支援を行う。

予算・決算		単位:千円						
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	20,000	0	20,000	0	19,586	0	19,586	0
H30	6,870	0	6,870	0	6,522	0	6,522	0
R1	6,019	0	6,019	0	3,108	0	0	3,108
※含起債								
		一般財源のうち、ふるさと応援基金 充当額		H28	0	H30	5,000	
				H29	15,000	R1	0	

KPI							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・審査を行った件数		—	延べ10件以上	—	延べ4件	延べ5件	延べ9件
KPI算出根拠	起業等の相談を受けたもののうち審査を行った件数 〔平成28年度〕 要綱整備のため実績なし 〔平成29年度〕 4件 〔平成30年度〕 1件 〔令和元年度〕 4件						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・創業等を実現した件数		—	延べ3件以上	—	延べ4件	延べ5件	延べ9件
KPI算出根拠	審査を行った件数のうち起業等を実現した件数 〔平成28年度〕 要綱整備のため実績なし 〔平成29年度〕 4件 〔平成30年度〕 1件 〔令和元年度〕 4件						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・クラウドファンディング活用支援補助制度を利用し地域の活性化に資する事業を行った件数		—	延べ2件以上	0	0	延べ1件	延べ1件
KPI算出根拠	クラウドファンディング活用支援補助制度を利用し地域の活性化に資する事業を行った件数 〔平成30年度〕 1件						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【支払実績】

志摩市を元気にする創業支援補助金

創業応援補助金	4件	2,000,000円(令和元年度創業 4件)
利子補給補助金	9件	205,000円(平成29年度創業 4件、平成30年度創業 1件、令和元年度創業 4件)
家賃補助金	5件	903,000円(平成29年度創業 2件、平成30年度創業 1件、令和元年度創業 2件)
計		3,108,000円

【周知実績】

- ・4月・・・志摩市ホームページへ事業紹介ページを掲載
 - ・5月・・・広報しま5月号で志摩市創生総合戦略の事業紹介内に掲載
 - ・6月・・・商工会6月会報の挟み込みチラシへ掲載
 - ・7月・・・ケーブルテレビにて周知
- 行政番組 7月1日～7月15日

令和元年度は、補助対象とする事業を絞ったが、募集期間の見直しを行い、創業件数を伸ばすことができた。

「令和元年度志摩市を元気にする創業支援補助金」について

志摩市観光商工課

志摩市では、市内において創業や第二創業を行う事業者に対し、創業時の経営基盤強化を目的とし補助金を交付します。

補助の内容／補助回数

補助金	補助金の額	補助金の内容
創業応援補助金	融資額の2分の1以内 (上限 50 万円)	創業等時の経営基盤安定化を目的に創業等した人に対し交付する補助金です。なお、当該補助金を支援金融機関から借り受けた資金の返済に充てることは認めません。
利子補給補助金	借入れ利子の全額 (最長 12 箇月、上限 10 万円)	創業応援補助金の交付決定を受けた人に対し、創業等に際し協定金融機関から借り受けた資金にかかる利子の一部を補助する目的で交付する補助金です。
家賃補助金	事業所家賃の2分の1以内 (最長 12 箇月、上限 50 万円)	創業応援補助金の交付決定を受けた人に対し、創業等のために借り受けた事務所等の家賃の一部を補助する目的で交付する補助金です。

※当該補助金の交付を受けるには、市と協定を結ぶ金融機関(百五銀行、第三銀行、三重銀行)が実施する融資及び各種支援制度に基づく支援を受け、創業等を行うことが前提となります。

政策分野	しごとの創出		担当課	観光商工課
施策No.	5-2	事業名	鵜方駅周辺の賑わい復活事業	

目的
市内で最も乗降者数の多い鵜方駅周辺の空き店舗を活用した創業支援を実施して、駅周辺に賑やかさを取り戻すとともに、駅周辺を周遊する市民と観光客の数を増やして、仕事と雇用を創出する。

予算・決算	単位:千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0
R1	0	0	0	0	0	0	0	0

※含起債				
一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	0	H30	0
	H29	0	R1	0

KPI							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・鵜方駅周辺の店舗利用者数		H28に調査	20%以上増加	—	0.8%減	2.1%増	11%減
KPI算出根拠	〔平成28年度〕 現状値の調査 〔平成29年度〕 鵜方駅周辺の店舗の協力により年間入込客数の増減を把握（協力店舗数 8 店舗） 平成30年 1 月利用者数10,120人／平成29年 1 月利用者数10,195人×100（%）≒99.2% 〔平成30年度〕 鵜方駅周辺の店舗の協力により年間入込客数の増減を把握（協力店舗数 6 店舗） 平成31年 1 月利用者数9,676人／平成29年 1 月利用者数9,409人×100（%）≒102.1% 〔令和元年度〕 鵜方駅周辺の店舗の協力により年間入込客数の増減を把握（協力店舗数 6 店舗） 令和 2 年 1 月利用者数8,415人／令和29年 1 月利用者数9,409人×100（%）≒89.0%						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・鵜方駅周辺に活気を感じる人の割合		12.7%	毎年70%以上	12.0%	6.3%	25.0%	19.00%
KPI算出根拠	鵜方駅周辺でのアンケート調査による 〔平成28年度〕 77人(活気を感じる回答者)／643人(有効回答者)×100(%)≒12.0% 〔平成29年度〕 5人(活気を感じる回答者)／79人(有効回答者)×100(%)≒6.3% 〔平成30年度〕 13人(活気を感じる回答者)／52人(有効回答者)×100(%)≒25.0% 〔令和元年度〕 5人(活気を感じる回答者)／26人(有効回答者)×100(%)≒19.0%						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・鵜方駅周辺で新たに経営を始めた事業者数		H28に調査 (H27分)	延べ2者以上	—	延べ3者	延べ8者	延べ11者
KPI算出根拠	実際に鵜方駅周辺で新たに事業を始めた人の数(現地調査、商工会へのヒアリング、創業支援事業などにより把握) 〔平成29年度〕 3者(延べ3者) 〔平成30年度〕 5者(延べ8者) 〔令和元年度〕 3者(延べ11者)						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							

実績内容

【実施状況】

鵜方駅周辺の賑わいを取り戻すため、鵜方駅前振興会(有志)が主催となり、平成29年度から夏季に実施している「鵜方駅前ちびっ子まつり」が今年も実施され、志摩市商工会とともに運営に携わった。

さらに、鵜方駅前振興会(有志)が平成30年度から冬季に実施している「鵜方駅前イルミネーション事業」の中で、「鵜方駅前わいわいプロジェクトーよりみちコンサート&ちびっこ大抽選会」が実施され、当イベントについて後援するとともに、鵜方駅前振興会(有志)との連携を図った。

- ・鵜方駅周辺賑わい復活事業会議(全10回)
- ・鵜方駅前ちびっ子まつりの開催(令和元年7月28日、8月3日 全2回 ※7月27日に予定していたが荒天により順延)
- ・鵜方駅に関するニーズ調査 ※鵜方駅前ちびっ子まつり開催時に実施(回答者 26名)
- ・鵜方駅前イルミネーション事業(令和元年11月20日～令和2年2月29日)
- ・鵜方駅前わいわいプロジェクトーよりみちコンサート&ちびっこ大抽選会ー(令和元年12月21日)
- ・鵜方駅前賑わい調査 ※鵜方駅周辺の店舗利用者数を調査するため、駅周辺の店舗(6店舗)に協力を依頼し、調査を行った。

【ニーズ調査結果】

(滞在時間)

「10分程度」が27%と最も多く、続いて「5分程度」が23%と多かった。

(活気)

「活気を感じない」と回答した方が50%と最も多く、「活気を感じる」との回答は19%となった。

(必要な施設)

「ファストフード店」が22%と最も多く、続いて、「カフェ」が19%、「食堂(和食・魚介料理)」「コンビニ」が12%との回答となった。

以上の結果、現在の駅周辺施設にはニーズに合った「カフェ」や「ファストフード店」など滞在できる場所がないことから、5分から10分程度の滞在時間になっていることが考えられるが、令和元年度にテイクアウトが可能ながらあげ専門店やステーキハウスがうがたファミリープラザにオープンし、令和元年度末に喫茶店がプレオープンしている。今後、滞在時間、活気等といい影響が出ることが想定される。

【来年度以降について】

令和元年度で当事業が終了となったが、引き続き鵜方駅前振興会(有志)、商工会と連携し、鵜方駅前ちびっ子まつりを中心とした賑わい作りについて、協力を行っていく。



鵜方駅前ちびっ子まつり



鵜方駅前わいわいプロジェクト

政策分野	しごとの創出		担当課	総合政策課/観光商工課
施策No.	5-3	事業名	志摩市におけるガイド業の創出事業	

目的
ガイド業という事業に対する関係者の理解を深め、志摩市の多様な自然や文化、地域ごとの街並みや暮らしなどを題材にした有償のツアーを実施する機会を設けて、ガイド業という事業の創出を促すとともに、観光ガイドアプリ等を活用してガイド業に携わる人と志摩市を訪れる観光客等をつなぐ仕組みを構築する。

予算・決算		単位:千円						
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	1,000	0	1,000	0	985	0	985	0
H29	1,000	0	1,000	0	989	0	989	0
H30	586	0	586	0	109	0	109	0
R1	0	0	0	0	0	0	0	0
※含起債								
		一般財源のうち、ふるさと応援基金 充当額		H28	0	H30	0	
				H29	950	R1	0	

KPI		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・ガイド業で収入を得る人の数		—	H31に20人以上	—	5人	5人	9人
KPI算出根拠	ガイド養成講習を受けて、実際にガイド業として収入を得るようになった人数 〔平成28年度〕 実績なし 〔平成29年度〕 5人（合同会社遊ばんせ） 〔平成30年度〕 実績なし（30年度はフォローアップを実施した） 〔令和元年度〕 4人（志摩スポーツコミッション（クアオルトウオーキングガイド））						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・ガイドツアーを専門に扱う事業者数		—	H31に1者以上	—	1者	1者	1者
KPI算出根拠	ガイド養成講習を受けて、実際にガイド業を実施するようになった事業者数 〔平成28年度〕 実績なし 〔平成29年度〕 1者（合同会社遊ばんせ） 〔平成30年度〕 実績なし（30年度はフォローアップを実施した） 〔令和元年度〕 実績なし（令和元年度はガイド養成のみを実施）						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【実施状況】

令和元年度は、太陽生命(株)が実施する助成事業「太陽生命クアオルト健康ウォーキングアワード」の助成金を活用し、クアオルト健康ウォーキングガイドを4名養成した。

令和元年11月16日には、クアオルト健康ウォーキングコース及びガイドの認定記念式典を開催し、同時に開催されたウォーキングイベントでは、認定を受けた4名のうち2名のガイドが参加者のガイドを行った。

令和元年12月より、市民向けウォーキングイベントを毎月開催した他、健康経営に積極的に取り組む企業等に、当市でのクアオルト健康ウォーキングを活用していただくため、企業向けのウォーキングイベントを開催した。なお、今年度については、周知を目的として無料での受け入れを実施し、令和2年度からの事業化を目指している。

○クアオルト健康ウォーキングコース・ガイド 認定記念式典

日時:11月16日(土) 場所:横山天空カフェテラス

内容:令和元年度に整備を行ったクアオルト健康ウォーキングコース2コース(横山天空コース、ともやま公園コース)及び4名のガイドの認定記念式典を開催。式典後は、養成したガイドによるウォーキングイベントを開催した。



ークアオルト事業ー

政策分野	しごとの創出		担当課	観光商工課
施策No.	5-4	事業名	高齢者と障がい者とその家族等のための観光サービス創出事業	

目的
健康面に不安を抱いている高齢者や障がい者とその家族等が、安心して観光できるサービスを、異業種間の連携を促すことを通じて、地域に構築する。

予算・決算	単位:千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	3,723	0	3,723	0	3,453	0	3,453	0
R1	4,208	0	4,208	0	4,207	0	4,207	0

※含起債				
一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	0	H30	2,500
	H29	0	R1	4,000

KPI							4,000
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・高齢者や障がい者の観光を支援するサービスの構築		構築されていない	構築されている	構築されていない	構築されていない	構築されている	構築されている
KPI算出根拠	高齢者や障がい者の観光を支援するサービスの構築ができているかを把握 〔令和元年度〕 構築されている						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・高齢者や障がい者の観光を支援するサービス業に参画する事業者の数		—	H31に50者以上	—	—	30者	45者
KPI算出根拠	高齢者や障がい者の観光を支援するサービス業に参画する事業者の数 〔令和元年度〕 45事業所(伊勢志摩バリアフリーツアーセンターを通じてバリアフリーの取組をしている事業者数及び宿泊施設等バリアフリー改修補助事業を利用し、宿泊施設等を改修した事業所の数)						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

○志摩市バリアフリー観光向上事業講習会

令和元年7月5日(金)、志摩市役所にてバリアフリー観光向上事業講習会を実施した。

内容：①バリアフリー観光マーケットについて ②改修仕様に関する基準とアドバイスについて

③補助金の概要説明と補助金活用事例紹介

講習会時を含むのべ相談数：18件(5事業者)

○宿泊施設バリアフリー改修補助金

申請者数 4事業者 交付確定額 3,094,000円



改修例(トイレへの手すり設置)



講習会の様子

市内宿泊施設のバリアフリー改修補助事業を実施し、補助金の交付およびバリアフリーに関する講習会の実施を通じ、市内宿泊施設の高齢者と障がい者とその家族等のための観光サービスが向上した。また、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターとの連携を通じ、バリアフリー対応について配慮のある市内観光施設、宿泊施設等が増加した。

政策分野	しごとの創出		担当課	農林課/水産課
施策No.	5-5	事業名	6次産業化推進事業	

目的
生産者による生産量の増加、加工業者による商品開発及び販売業者による多様な販路の構築を支援することで、志摩市の農林水産物を活用した6次産業化を推進する。

予算・決算	単位:千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	3,651	0	3,591	60	2,600	0	2,520	80
H29	1,208	0	1,158	50	555	0	485	70
H30	3,572	0	3,522	50	1,491	0	1,441	50
R1	1,133	0	1,133	0	1,027	0	967	60

※含起債

一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	1,600	H30	1,000
	H29	0	R1	600

KPI						
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・6次産業化に新たに参入した事業者の数	8者	延べ10者以上	延べ10者	延べ13者	延べ13者	延べ13者
KPI算出根拠	〔平成28年度〕未活用資源である「アカモク」に関し、新規参入した事業者延べ10者 〔平成29年度〕未活用資源である「アカモク」に関し、新規参入した事業者延べ12者（取り扱わなくなった業者は除く） 〔平成30年度〕 【農林課】①南勢志摩さとうきび振興企業組合 【水産課】未活用資源である「アカモク」に関し、新規参入した事業者延べ12者（取り扱わなくなった業者は除く） ①カネウフーズ㈱、②有限会社伊勢志摩冷凍、③有限会社丸義商店、④旅館 橘、⑤上野屋、⑥ぎゅーとら、⑦恵みの郷志摩海道、⑧有限会社肉の喜多家、⑨伊勢志摩土産センター王将、⑩榊昭和、⑪みやげものい志川、⑫オフィスワンツートン 〔令和元年度〕 【農林課】実績無し 【水産課】アカモクの収穫が出来なかった為、実績無し					
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・6次産業化により利益が増えたと感じる人の割合	70%	H31に80%以上	70.0%	75.0%	69.2%	-
KPI算出根拠	〔平成28年度〕聞き取り調査を実施し10者のうち7者が「増えたと感じる」との回答 70.0% 〔平成29年度〕聞き取り調査を実施し12者のうち9者が「増えたと感じる」との回答 75.0% 〔平成30年度〕6次産業化により利益が増えたと感じる人を調査 9者/13者×100(%)≒69.2% 【農林課】知名度、認知度ともにあがり、利益よりもよいものがあつた。(南勢志摩さとうきび振興企業組合) 【水産課】6次産業化に参入した事業者から、アカモクを取り扱って「利益が増えたと感じるか」について電話にて聞き取り調査を実施。12者のうち9者が「増えたと感じる」との回答あり。 〔令和元年度〕 【農林課】実績無し 【水産課】実績無し					
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠						

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【農林課】

①志摩市の郷土食であるきんこの生産者を確保し、きんこ作りの担い手となってもらうためのきっかけをなすことを目的として「きんこ塾」を開講し、1年を通じてきんこの原料となる隼人芋の栽培から加工までを体験してもらった。6人が塾生としてきんこ生産に携わり、今後のきんこ生産に取り組んでもらうこととした。また、昨年度はきんこ塾の卒業生やきんこ農家とともに「きんこ塾座談会」を開催し、情報交換等の場を設けた。

塾生からは今後もきんこ作りに取り組んでいきたいとの声も聞いており、引き続き取り組みを継続することできんこ作りに携わる方を少しでも育成していきたい。

②農業者の所得向上及び雇用拡大により地域活力の向上を図るため、6次産業化に資する取り組みに対し、「6次産業化支援事業」により支援を行った。令和元年度は、隼人芋栽培、きんこ加工・販売を行う株式会社上田商店の事業を6次産業化の事業として認定し、蒸気ボイラーの導入に632千円の補助金を交付した。蒸気ボイラー導入により生産効率が向上したとの話も聞いており、引き続き支援を行っていきたいと考えている。

【水産課】

平成28年度に立命館大学と連携し作成した、栄養面、健康面をクローズアップしたパンフレットを志摩市のホームページにアップし、平成30年度においても広く情報発信を行った。平成30年度においては、需要が増しているにも拘らず生産量が伸び悩んでいることから、新たな操業地区として越賀地区にて説明会及び生息調査を行った。また、鳥羽商船高等専門学校が開発し取り組んでいるドローンによるアカモクの資源管理システムと志摩市の資源管理型の試験操業との連携が始まった。



【苗の定植】



【隼人芋の収穫作業】



【きんこの加工作業】



【きんこ塾座談会】



【新設した蒸気ボイラー】



【越賀地区の生息調査】



【鳥羽商船高等専門学校との連携】

政策分野	まちの形成		担当課	環境課
施策No.	6-1	事業名	伊勢志摩国立公園の魅力向上事業	

目的

企業や市民団体等との連携のもと、伊勢志摩国立公園における美化運動、景観形成、自然公園施設の維持管理等を実施し、市民の環境意識の向上を図り、国立公園に暮らすという市民意識を高めるとともに、訪れる人も気持ちよく楽しめる環境のまちづくりを進める。

予算・決算

単位:千円

年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	3	0	3	0	3	0	3	0
H29	28	0	28	0	0	0	0	0
H30	54	0	54	0	0	0	0	0
R1	0	0	0	0	0	0	0	0

※含起債

一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	0	H30	0
	H29	0	R1	0

KPI

KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・環境まちづくりに関する取り組みに参加する市民の数	—	年間1,500人以上	40人	—	685人	672人

KPI算出根拠	国立公園に親しむとともに志摩の風景や環境を守っていく活動に参加した人数 〔平成28年度〕 40人 〔平成29年度〕 実績なし 〔平成30年度〕 685人 〔令和元年度〕 672人					
---------	---	--	--	--	--	--

KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・国立公園のなかで暮らしているということを意識している市民の割合	35.3%	毎年90%以上	34.9%	35.9%	37.4%	37.8%

KPI算出根拠	市民アンケート調査結果による国立公園のなかで暮らしているということを意識している市民の割合 〔平成28年度〕 206人／591人×100(%)＝34.9% 〔平成29年度〕 122人／340人×100(%)＝35.9% 〔平成30年度〕 123人／329人×100(%)＝37.4% 〔令和元年度〕 136人／360人×100(%)＝37.8%					
---------	--	--	--	--	--	--

KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値

KPI算出根拠						
---------	--	--	--	--	--	--

KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値

KPI算出根拠						
---------	--	--	--	--	--	--

実績内容

令和元年10月27日(日)にコスモ石油及びエフエム三重との共催で、「コスモアースコンシャスアクトクリーン・キャンペーンin国府の浜」を開催し、市内外から参加を募るとともに当日サーファーも参加して国府白浜でクリーンアップ活動を実施した。(当日参加者、応募372人、サーファー等300人、合計672人)

目標値には届かなかったものの、昨年と同規模の参加者があり、参加者の環境意識の向上を図り、国立公園に暮らすという市民意識を高めることができた。

コスモ アースコンシャス アクト クリーン・キャンペーンin国府の浜



政策分野	まちの形成		担当課	総合政策課/観光商工課
施策No.	6-2	事業名	賢島の魅力発信力向上事業	

目的
賢島に関わる事業者の連携と創意工夫を促し、観光客のニーズと地域の特性を踏まえながら志摩の魅力を発信する拠点としての賢島の役割の強化を図る。

予算・決算		単位:千円						
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	471	0	471	0	401	0	401	0
R1	162	0	162	0	119	0	119	0
※含起債								
		一般財源のうち、ふるさと応援基金 充当額		H28	0	H30	0	
				H29	0	R1	0	

KPI		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
		・賢島に関わる事業者の連携と創意工夫で取り組まれた事業数	—	延べ5件以上	延べ1件	延べ1件	延べ3件	延べ5件
KPI算出根拠		賢島に関わる事業者の連携と創意工夫で取り組まれた事業数 〔平成28年度〕 1件（サミットの写真を各店舗に展示） 〔平成29年度〕 実績なし 〔平成30年度〕 2件（企画展示、賢島紹介マップ作成） 〔令和元年度〕 2件（のぼり製作、インスタキャンペーン）						
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
		・賢島を訪れる観光客のうち志摩市の魅力を感じてもらえた方の割合	65.9%	毎年80%以上	65.9%	—	87.1%	88.4%
KPI算出根拠		〔平成28年度〕 65.9% 平成28年9月16日(金)から22日(木)の7日間、賢島の宿泊施設及び飲食店に協力を依頼し、施設を訪れたお客様にアンケートの配付をしていただいた。また、9月16日(金)、賢島駅前南側において、観光客を対象としてアンケートを実施した。 〔平成29年度〕 実績なし 〔平成30年度〕 87.1% 平成30年9月3日から30日にかけて、賢島内の公共施設、飲食店及びホテルでアンケート調査を実施した。飲食店、ホテルに協力を依頼し、訪れたお客様にアンケートの配布を行った。 〔令和元年度〕 88.4% 令和元年9月6日(金)から30日(月)にかけて、賢島内の公共施設、飲食店及びホテルでアンケート調査を実施した。飲食店、ホテルに協力を依頼し、訪れたお客様にアンケートの配布を行った。						
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠								

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【実施状況】

- ・「賢島 Instagram フォトコンテスト」

志摩市の地方創生の取組みの一環として、賢島 内 の若手 を 中心に 構成 するまちづくり 団体である「賢島塾」の主 催 により、賢島の魅力発信を通じた若年層を中心とした観光客誘致を目指し、人気 SNS「Instagram(インスタグラム)」を活用した 写 真投稿キャンペーンを実施。

近年、若年層の間では、観光地の情報について、雑誌やホームページよりもインスタグラムを活用して検索することが多くなっていることをとらえ、キャンペーンを通じて、たくさんの観光客の方に賢島の魅力的な写真(情報)をインスタグラムに投稿していただくことで、その友人や賢島の情報を探っている方への紹介につながるなど、SNSの性質を活かして広く情報が発信され、賢島への来訪者が増加することを 目指し、実施した。

上記事業については、地域の事業者が主体となり実施し、市は周知等について協力・支援を行った。

アンケート結果でも「魅力を感じてもらえた方の割合」が増えており、志摩の魅力を発信する拠点としての賢島の役割の強化を図ることができた。

○応募期間：令和元年8月1日(木)から10月31日(木)まで

賢祭でのインスタスポット設置



政策分野	まちの形成			担当課	観光商工課
施策No.	6-3	事業名	地域の特色を生かしたスポーツのまちづくり事業		

目的
市内各地域において、各地域の特色を生かせるスポーツの振興を通じて、市民と観光客の双方がスポーツを楽しめるまちづくりを推進する。

予算・決算		単位:千円						
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	33,700	28,000	5,700	0	32,704	28,000	4,704	0
H29	9,050	0	6,050	3,000	9,050	0	6,050	3,000
H30	8,670	0	8,670	0	8,670	0	8,670	0
R1	8,851	0	8,851	0	7,869	0	7,869	0
※含起債								
		一般財源のうち、ふるさと応援基金充当額		H28	4,000	H30	3,000	
				H29	6,010	R1	210	

KPI		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
		・地域の特色を生かしたスポーツ振興に取り組む地域の数	—	延べ20地域以上	延べ3地域	延べ3地域	延べ3地域	延べ3地域
KPI算出根拠		スポーツ観光推進事業補助金を活用して、各地域の特色を生かしたスポーツ振興に取り組む地域の数 [令和元年度] 3地域(大王町船越、阿児町志島、阿児町国府) ※平成28年度から増減なし						
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠								
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠								
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠								

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【実施状況】

(1) スポーツ観光推進事業補助金の交付

- 伊勢志摩ソーデーウォーク(5月26日・27日 浜島町、大王町、志摩町、阿児町、磯部町)
2,400,000円
- 伊勢志摩サイクリングフェスティバル(12月1日 大王町、志摩町、阿児町、磯部町)
1,000,000円
- 志摩ビーチサッカーフェスタ(10月26日・27日 浜島町大矢浜)
400,000円
- 志摩ロードパーティ(4月14日・15日、志摩スペイン村)
800,000円
- 伊勢志摩里海SUPフェスティバル(スタンドアップパドルボード)(11月3日 阿児町市後浜)
500,000円
- 志摩里海マリンフェスタ(シーカヤック)(中止 大王町次郎六郎海水浴場)
101,000円
- WSL伊勢志摩プロジュニア及びプロタクトネイチャー事業(サーフィン)(中止 阿児町国府白浜)
1,100,000円
- 伊勢志摩ビーチラグビーFESTA(9月8日 浜島町)
1,350,000円
- 伊勢志摩里海ロゲイニング(中止 大王町、志摩町)
218,000円

(2) 上記のうち、地域の特色を生かしたスポーツ振興に取り組む地域として整理したもの。

- 伊勢志摩里海SUPフェスティバル(スタンドアップパドルボード)(11月3日 阿児町市後浜)
- 志摩里海マリンフェスタ(シーカヤック)(中止 大王町次郎六郎海水浴場)
- WSL伊勢志摩プロジュニア及びプロタクトネイチャー事業(サーフィン)(中止 阿児町国府白浜)

志摩市の地域特色を活かしたマリンスポーツが開催され、市外からの参加者及び市民が楽しめるスポーツイベントとして振興を図ることができました。

政策分野	まちの形成		担当課	観光商工課
施策No.	6-4	事業名	地域の魅力を見つけて生かす観光まちづくり事業	

目的
自然景観、歴史文化、街並み、日々の暮らし、人のつながり、地元ならではの食、古くからの生業など日常的な物事や当たり前のことを地域の観光資源として生かせる地域づくりを推進する。

予算・決算	単位:千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	0	0	0	0	0	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0
R1	0	0	0	0	0	0	0	0

※含起債

一般財源のうち、ふるさと応援基金 充当額	H28	0	H30	0
	H29	0	R1	0

KPI							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・観光まちづくりに取り組む地域の数		—	延べ4地域以上	延べ1地域	延べ1地域	延べ1地域	延べ5地域
KPI算出根拠	地域の魅力を見つけ、それを生かした観光まちづくりに取り組む地域の数 〔令和元年度〕 5地域（和具、波切、安乗、国府、志島地区）						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・参画する主体のうち、観光客や観光客とふれあう機会の増加を実感している人の割合		—	H31に80%以上	—	—	—	—
KPI算出根拠	観光まちづくりに参画するメンバーに対して、「観光客とふれあう機会の増加を実感したか」どうかをアンケート調査を実施し測定 〔令和元年度〕 実績なし						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

○志摩市灯台活用推進協議会【設立時期:令和元年10月9日(水)】

灯台を活用した周辺地域の活性化と歴史的価値のある灯台を後世に引き継ぐことを目的として、志摩市灯台活用推進協議会を設立し、安乗埼灯台・大王埼灯台周辺地域の関係者の連携及び灯台を活用した周辺地域の活性化に係る体制づくりを図った。

開催日 : 令和元年10月9日(水)、令和元年12月23日(月)

委員数 : 9人

○志摩市サーフィン活用推進協議会【設立時期:令和元年11月27日(水)】

サーフィンを活用した地域の活性化を図るため、志摩市サーフィン活用推進協議会を設立し、サーフィン関係者の連携及びサーフィンを活用した地域の活性化に係る体制づくりを図った。

開催日 : 令和元年11月27日(水)

委員数 : 15人

大王地区・安乗地区については、志摩市灯台活用推進協議会の設立、国府・志島地区地区についても、志摩市サーフィン活用推進協議会の設立により、具体的に活動を行う基盤づくりができたため、関係者及び市役所関係部署の連携を強化することができた。

政策分野	まちの形成		担当課	地域福祉課
施策No.	6-5	事業名	生活拠点づくり事業	

目的
少子化と高齢化が進行する市内各地区において、住民と共に地区の現状やニーズを把握し、地区の課題を住民が主体となって解決できる仕組みを検討し、その実施の具体化を支援する。

予算・決算		単位:千円						
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	3,993	0	3,993	0	3,993	0	3,993	0
H29	2,670	0	2,670	0	2,670	0	2,670	0
H30	2,600	0	2,600	0	2,600	0	2,600	0
R1	1,876	0	1,876	0	1,866	0	1,866	0
※含起債								
		一般財源のうち、ふるさと応援基金 充当額		H28	3,900	H30	2,500	
				H29	2,600	R1	1,866	

KPI		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
		・住民が主体となって地区の課題解決に取り組む地区の数	2地区	延べ4地区以上	延べ2地区	延べ3地区	延べ3地区	延べ3地区
KPI算出根拠		事業については実態把握調査を行い地域課題を抽出、地域住民とともに考え活用できる資源をコーディネートしていくため1地区で複数年を要する。また同時に多数の地区で事業をすることも困難であることから1地区を2年から3年かけ年間2地区として5年間の目標値を設定した。 [平成28年度] 2地区(継続: 的矢、継続: 間崎) [平成29年度] 2地区(新規: 和具、継続: 間崎) [平成30年度] 2地区(継続: 和具、継続: 間崎) [平成31年度] 2地区(継続: 間崎、新拠点の選定)						
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠								
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠								
		KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠								

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

市内2地区に拠点を置き、地域課題を検証し、コーディネートする人材を配置した。
地域の身近な課題解決のため、地域の方々と共に考え、地域の力が高まるように努めた。

○間崎拠点(もやい)

市内でも特に高齢化が進み、離島であるため交通が不便な間崎島では、買い物の問題があり、拠点でミニショップを運営した。地域支援コーディネーターが住民有志(もやい地域支援員)と企業(イオンリテール)の協働及び自立した主体的な地域活動を試みた。もやい地域支援員も買い物支援における役割(運搬・販売など)を持ち、持続可能な取り組みを目指した。

サロンの一環で、社会福祉協議会のバスを利用した買い物ツアーも実施した。

○新たな拠点の選定

新たな拠点の選定にあたり、買い物困難課題のある浜島町に目を向け、まちづくり団体である「浜島町まちづくり委員会」の福祉部会と南張区に働きかけ、次年度から取り組み地区の選定を行った。

○事業効果の考察

福祉の集いの場のモデル事業として間崎・和具拠点においてそれぞれ特色のある地域拠点の基盤が形成された。
間崎拠点では社会資源(イオンリテール株式会社)とのマッチングによる効果的な買い物支援モデルとしてノウハウが蓄積できた。離島であるハンディがある中、地域を支えるための継続的な公的支援が必要である。



政策分野	まちの形成		担当課	総合政策課
施策No.	6-6	事業名	これからの志摩市の地域交通検討事業	

目的
人口減少、高齢化率の上昇、外国人観光客等の増加など今後想定される志摩市の社会状況下において、市内各地域と駅、病院、学校、商業施設、観光スポットなどの拠点を結ぶ有効な地域交通のあり方を描く。

予算・決算	単位:千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	126	0	126	0	67	0	67	0
H29	3,624	0	3,624	0	2,984	0	2,984	0
H30	5,472	0	5,472	0	3,421	0	3,421	0
R1	2,428	0	2,428	0	2,282	0	2,282	0

一般財源のうち、ふるさと応援基金充当額		※含起債	
		H28	0
		H30	0
		H29	0
		R1	0

KPI							元当額	H29		0	R1	0
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値					
・将来に向けた有効な地域交通のあり方として提案する件数		—	延べ3件以上	—	—	—	延べ2件					
KPI算出根拠		地域公共交通会議を開催し、有効な地域交通のあり方として提案された件数 〔令和元年度〕 2件（志摩MaaS、浜島電気自動車「のってかんせ号」の運行）										
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値					
KPI算出根拠												
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値					
KPI算出根拠												
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値					
KPI算出根拠												
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値					
KPI算出根拠												

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【実施状況】

○志摩市地域公共交通会議の開催

・離島航路幹事会・・・令和元年6月6日に志摩市地域公共交通会議委員(うち離島航路幹事会委員は8名)が市役所会議室で、離島航路確保維持計画について議論を行った。

・全体会・・・平成31年4月17日、令和元年8月21日に志摩市地域公共交通会議委員計26名が市役所会議室で志摩市地域公共交通網形成計画について議論を行い、令和元年8月策定に至った。また、本計画の重点施策に位置づけられている志摩MaaSの他、浜島電気自動車の「のってかんせ号」、志島循環線、磯部地域予約運行型バス「ハッスル号」などについて議論を行った。

○志摩MaaS

近鉄GHDと連携協定を締結し、出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段をシームレスに提供する等の観光地型志摩MaaS実証実験を行った。また、医療施設や商業施設などへの停留所の設置など住民活用のためにと取り組みも行った。

- ・実証実験 第1フェーズ・・・令和元年10月1日～令和元年11月30日
- 第2フェーズ・・・令和2年1月9日～令和2年3月31日

○浜島電気自動車「のってかんせ号」の運行

浜島町浜島において、市で車両を購入し浜島町まちづくり委員会へ貸出し、住民が主体となり令和2年2月26日に定時定路線の地域内輸送サービスを開始した。また、運行にあたり、令和2年1月20日に住民説明会を開催した。



地域公共交通会議(全体会)



近鉄GHDとの連携協定



電気自動車説明会

有効な地域交通のあり方について、令和元年度に、志摩MaaS及び浜島電気自動車の運行について提案があり、それぞれ実証実験の実施及びサービスの開始に至った。

今後も地域公共交通のあり方について、MaaSなどの新しい流れも踏まえつつ、地域の実情にあった公共交通体系の見直しを進めていく。

政策分野	まちの形成		担当課	保険年金課
施策No.	6-7	事業名	子どもの医療費がかからないまちづくり事業	

目的
0歳児から中学生までの入院及び通院にかかる医療費を無償化することで、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図り、子育てしやすい環境を整備する。

予算・決算		単位:千円						
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	20,700	0	20,700	0	18,381	0	18,381	0
H29	19,972	0	19,972	0	18,277	0	18,277	0
H30	18,981	0	18,981	0	18,426	0	18,426	0
R1	20,050	0	20,050	0	17,205	0	17,205	0

※含起債

一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	16,600	H30	0
	H29	16,300	R1	0

KPI						
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・制度を利用している中学生の割合	92.0%	毎年90%以上	91.9%	99.3%	98.5%	94.5%
KPI算出根拠	アンケート調査を実施し、制度を利用している中学生の割合を把握 (制度を利用して医療費助成を受けた)/(医療機関を受診した)×100(%) 〔平成28年度〕 137件/149件×100(%)≒91.9% 〔平成29年度〕 148件/149件×100(%)≒99.3% 〔平成30年度〕 133件/135件×100(%)≒98.5% 〔令和元年度〕 103件/109件×100(%)≒94.5% 令和2年2月に中学校2年生のいる世帯を対象にアンケート調査を実施して算出。平成31年4月からアンケート調査実施時までの間に、医療機関を受診した…109件。109件のうち、制度を利用して医療費助成を受けた…103件					
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・制度利用世帯に占める経済負担が軽減したと感じた割合	—	毎年100%	75.2%	83.1%	89.5%	82.5%
KPI算出根拠	アンケート調査を実施し、制度利用世帯のうち、経済負担が軽減したと感じた割合を把握 (世帯の経済的な負担が軽減したと感じた)/(制度を利用して医療費助成を受けた)×100(%) 〔平成28年度〕 103件(世帯の経済的な負担が軽減したと感じた)/137件(制度を利用して医療費助成を受けた)×100(%)≒75.2% 〔平成29年度〕 123件(世帯の経済的な負担が軽減したと感じた)/148件(制度を利用して医療費助成を受けた)×100(%)≒83.1% 〔平成30年度〕 119件(世帯の経済的な負担が軽減したと感じた)/133件(制度を利用して医療費助成を受けた)×100(%)≒89.5% 〔令和元年度〕 85件(世帯の経済的な負担が軽減したと感じた)/103件(制度を利用して医療費助成を受けた)×100(%)≒82.5% 令和2年2月に中学校2年生のいる世帯を対象にアンケート調査を実施して算出。平成31年4月からアンケート調査実施時までの間に、制度を利用して医療費助成を受けた103件のうち、世帯の経済的な負担が軽減したと感じた…85件					
KPI(重要業績評価指標)	現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠						

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【実施状況】

県基準の小学6年生までの医療費助成に加えて、市単独で中学3年生までを対象として、医療費助成を行った。

○中学生の医療費

令和元年度末受給対象者数 873人

自己負担助成額 15,595,930円、証明書料 1,603,800円、支払額 17,199,730円

・制度利用世帯が対象世帯の90%を超えること、また、制度利用世帯のうち経済負担が軽減したと感じた世帯が80%を超えていることから、本施策の実施効果は高いといえる。

政策分野	まちの形成		担当課	総合政策課
施策No.	6－8	事業名	市民や民間事業者による地域をおこすまちづくり支援事業	

目的
地域の特性を生かした地域振興に資する市民や民間事業者が主体となったまちづくり事業を促進することを目的とする。

予算・決算	単位:千円							
年度	予算額	財源内訳			決算額	財源内訳		
		国県補助金	一般財源※	その他		国県補助金	一般財源※	その他
H28	10,000	0	5,000	5,000	10,000	0	5,000	5,000
H29	985	0	985	0	35	0	35	0
H30	1,035	0	1,035	0	837	0	837	0
R1	215	0	215	0	0	0	0	0

※含起債				
一般財源のうち、 ふるさと応援基金 充当額	H28	5,000	H30	0
	H29	0	R1	0

KPI							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・支援申請をした事業者等の数		—	延べ6件以上	—	延べ1件	延べ1件	延べ1件
KPI算出根拠	志摩市まちづくりクラウドファンディング活用支援補助金交付要綱に基づき、支援申請を行った事業者等の数 〔平成28年度〕 要綱整備のため実績なし 〔平成29年度〕 1件 〔平成30年度〕 実績なし 〔令和元年度〕 実績なし 30年度は29年度に補助候補事業認定された事業（1件）の実施を行った。 また、クラウドファンディングの仕組みの理解と補助制度の周知を兼ねた講習会を開催した。						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
・事業に着手した補助対象事業の数		—	延べ2件以上	—	—	延べ1件	延べ1件
KPI算出根拠	志摩市まちづくりクラウドファンディング活用支援補助金交付要綱に基づき支援を行い、実際に事業に着手した補助対象事業数 〔平成28年度〕 要綱整備のため実績なし 〔平成29年度〕 補助候補事業認定を実施し、次年度に事業実施予定のため実績なし 〔平成30年度〕 1件 〔令和元年度〕 実績なし						
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							
KPI(重要業績評価指標)		現状値(H27)	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値
KPI算出根拠							

実績内容

(具体的に説明すること、また、事業の様子が確認できる写真を必ず貼付してください。)

【実施状況】

令和元年度においては、広報及び市ホームページにて周知を行い、事業募集を行った。広報では、実績の紹介も行った。

年度を通じて、計8件の相談があったものの、申請には至らなかった。

今後も広報、ホームページ等での周知に努めるとともに、起業の相談者へ制度の案内をする等、問い合わせ等での案内もこれまで以上に広げ、活用へつなげていく。

・これまでの活用支援事業

事業名:外国人ゲストハウスの運営

資金調達期間:平成30年4月21日～5月6日(クラウドファンディング仲介事業者:株式会社CAMPFIRE)

施設整備完了の報告:平成30年7月4日



－活用支援事業－